

2026年3月28日(土)
17時半開演(17時開場)
相生市文化会館 扶桑電通なぎさホール
入場料：一般＝3,000円(当日3,500円)
学生[中学生以上]＝2,000円(当日2,500円) 小学生以下無料

【プログラム】(予定)
●箏・三味線・尺八—吉崎克彦・高島一郎・田辺頌山
菊岡検校作曲・八重崎検校筆手付「夕顔」
宮城道雄作曲「ロンドンの夜の雨」「虫の歌」
吉崎克彦作曲「哀歌」
●津軽三味線—中村卓也
秋田荷方節／リベルタンゴ／津軽じょんがら節
●和太鼓—陽介
悠久の旅路

相生市芸術文化活動助成金事業
利根英法記念
あいおい邦楽まつり
前夜祭
これぞトップボンの音楽！

「あいおい全国邦楽コンクール」第12回現代曲が、2026年3月29日(日)に行われます。その前夜祭として28日(土)に開催するコンサートです。今回は日本を代表する楽器、箏・三味線・尺八で古典から現代まで、そして津軽三味線と太鼓の世界を、トップ奏者の演奏でお楽しみいただきます。

●問い合わせ
なぎさホール ☎ 0791-23-7118
相生・利根 ☎ 090-4286-4658
制作：織田 ☎ 080-3029-9869
E-mail: oda@hogaku.com

主催：一般社団法人 利根英法基金
協賛：一般社団法人 全国邦楽器組合連合会
協力：相生漁業協同組合／相生ロータリークラブ
食と農を守るかあちゃんず
後援：相生市／相生市教育委員会
相生商工会議所／相生市観光協会
相生市連合自治会／相生三曲協会／他
制作：邦楽ジャーナル

あいおい全国邦楽コンクール 第12回「現代曲」

●本選＝2026年3月29日(日)10時20分開演／扶桑電通なぎさホール(入場無料)
●本選審査員(敬称略)



一般の部金賞・吉越大誠さんの『松竹梅』

「一般の部」
出場者は男女5対5となりました。
金賞は愛知県の吉越大誠さんで、「松竹梅」を三絃で弾き歌いました。昨年の熊本・長谷校校記念コンクールで最優秀賞を受賞しているの、これで二冠達成です。三絃の音色はきれいで軽やかで手事から歌への運びがうまく、声には伸びが良かったです。

2025年4月、兄の吉越瑛山さん(尺八)を追うように、東京藝大を卒業して同大大学院に進みました。表彰式で「三味線はまだ思うように弾けないが、死ぬまで勉強したい」と感想を語りました。
銀賞は東京の安嶋三保子さんと相生賞も同時受賞しました。箏で「尾上の松」を、深海あいみさんの三絃を助演に弾き歌いました。堂々とした歌と箏で、テンポの速い手にゆったりの歌がきれいに絡んでいきました。安嶋さんは第10回利根コンクール「現代曲」で『情景三章』を演奏して金賞を受賞しています。また、2021年に久留米の賢順記念コンクールで最優秀賞を受賞しており、邦楽普及大使となっています。
今回、銅賞は二人。「冬の曲」を箏で弾き歌った大阪の原菜里さん。もう一人の銅賞は『吼喊』を演奏した熊本の清原晏さん。
奨励賞は『五段砧』を演奏した福島県の小野桃佳さん(箏本手)と山脇貴久恵さん(箏替手)が受賞しました。

終了後、恒例の「審査員からアドバイスを聞く会」を会場を移して行

※邦楽ジャーナル
2025年5月号より
抜粋・加筆

いました。一流演奏家10人から個別にじっくり自分の演奏に対しての評価が聞けるまたとないチャンスです。参加者にとっては何よりのおみやげとなったはず。90分でも時間が足りませんでした。



審査員の先生のアドバイスに耳を傾ける参加者

コンクール入賞者の動画を配信しています YouTube

